

市民一人当たりの歳出額は

30万7076円

目的別の歳出額（一人当たり）

	民生費 79,258 円		土木費 47,502 円		総務費 41,299 円
	教育費 34,116 円		衛生費 26,540 円		商工費 16,031 円
	消防費 10,770 円		農林業費 9,558 円		議会費 3,174 円
公債費 38,591 円		その他 237 円			

※項目ごとの歳出額を 54,970 人（平成 20 年 3 月 1 日現在の人口）で計算しています

会計別予算 (単位：万円 %)

会 計 名		平成 20 年度	平成 19 年度	差引増減額	増減率
一 般 会 計		168 億 8000	170 億 2000	△ 1 億 4000	△ 0.8
特 別 会 計	国民健康保険会計	47 億 6417	47 億 9279	△ 2862	△ 0.6
	老人保健会計	3 億 3900	36 億 9413	△ 33 億 5513	△ 90.8
	介護保険会計	24 億 4028	25 億 1028	△ 7000	△ 2.8
	後期高齢者医療会計	3 億 9848	0	3 億 9848	皆 増
	下水道事業会計	36 億 695	39 億 5024	△ 3 億 4329	△ 8.7
	介護認定・障が ^い 者 自立支援認定審査会会計	4114	4197	△ 83	△ 2.0
	計	115 億 9002	149 億 8941	△ 33 億 9939	△ 22.7
水 道 事 業 会 計		21 億 2901	19 億 8338	1 億 4563	7.3
合 計		305 億 9903	339 億 9279	△ 33 億 9376	△ 10.0

※後期高齢者医療会計は今年度から新たに設置された会計です

特別会計について

水道事業会計を除く特別会計（6 会計）の予算額は、今年度からの制度改正により老人保健会計の予算額が大幅に減少したこともあり、歳入・歳出それぞれ 115 億 9002 万円（前年度比 22.7% 減）となりました。

水道事業会計は、前年度と比べ 1 億 4563 万円の増（前年度比 7.3% 増）となり、今年度は、森山浄水場新施設による通水開始、金谷調整池の耐震補強工事や森山団地内配水管布設替第二期工事などを計画的に実施していきます。

財政経営課 内線 433

新年度予算の概要を TV で放送します

■と き 4 月 10 日（木） 午後 6 時 10 分～
 ■放送局 ぎふチャン
 ■番組名 「あなたの街から」 美濃加茂市の時間
 ■タイトル 『ひとにやさしいまちづくり』

みんなでつくる「市民参加」のまちづくり

【市民参加】

- 市民活動支援事業 1 0 8 万円
・市民団体などが自主的に行う地域活性化事業などに対する支援
- 市民活動推進事業 2 6 5 万円
・ボランティアのサポート拠点を整備し、コーディネーターを配置して市民のボランティア活動を支援
- 国際交流推進事業 3 4 0 万円
・国際交流事業の委託
・ダボ市に寄贈した日本庭園の維持管理と技術指導のため庭師を派遣



▲ボランティア講座「み～んな地球人」



▲放課後に外国人児童の学習を支援

- 多文化共生事業 2 6 4 5 万円
・外国人集住都市会議の開催
・外国人児童生徒の放課後学習支援
・地域コミュニティ育成のために研修会の開催
・多文化共生シンポジウムなどの開催
・国際交流員の配置
・多文化共生コーディネーターの養成
・外国人児童生徒の就学促進、日本語指導支援事業
・外国人の生活実態や就労実態を把握するためにアンケートを実施

【行政システム】

- 第 5 次総合計画策定事業 8 1 0 万円
・新たな中長期計画となる第 5 次総合計画を立てる
- 市税口座振替推進事業 3 2 万円
・市税の収納率向上に向け、口座振替制度の利用を推進するため、新規加入者に記念品（エコバッグ）を配布する
- 公会計改革システム構築事業 6 4 9 万円
・公会計制度による財務諸表を作成し公開していくために、財務会計と連動したシステムを構築する



▲口座振替の申請をする市民



【ネットワーク】

- ケーブルテレビ整備事業 1 億 3 6 5 0 万円
・地上デジタル放送の難視聴地域解消と、ブロードバンド化推進のためケーブルテレビ事業者へ補助

平成 20 年度の予算書については、市役所玄関ロビー、図書館に常備してあります。また、市のホームページで予算概要を見ることができます。